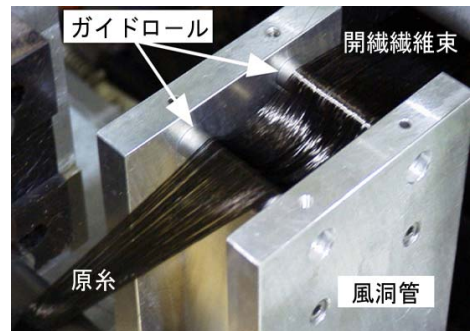


「強化繊維束の開繊技術」による開繊糸、開繊装置

県内外企業 16社

平成7~9年度 繊維産業先端分野開拓事業

問合せ先 川邊和正、先端複合材料研究G

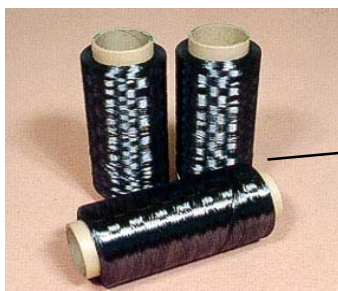
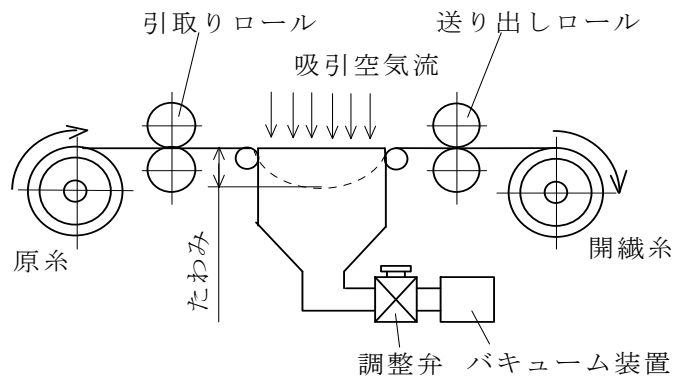


背景と経緯

福井県工業技術センターでは、炭素繊維等の強化繊維束を幅広く薄いテープ状に開繊する方法「強化繊維束の開繊技術」を開発しました。この技術は、金属よりも軽くて強い先進複合材料の品質を向上させるための基本特許であり、航空機や自動車部材だけでなく、ゴルフシャフトやテニスラケットなどのスポーツ関連、義足や軽量車椅子等の福祉関連など、幅広い分野での応用が期待されています。

成果と製品化の状況

福井県工業技術センターは、10,000本以上の繊維が楕円形状に集束している炭素繊維などの強化繊維束に空気流を作用させて繊維1本1本を幅方向に拡げ、薄いテープ状の状態にする方法とその装置などについて特許を取得し、県内外の企業に実施許諾していて、それぞれの企業が製品化、実用化を行っています。SAMPE Japan（先端材料技術協会）の平成20年度協会賞のうち、「製品・技術賞」を受賞しました。



炭素繊維

